

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経本部長兼経理部長 (氏名) 進藤 龍生

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

TEL 03-5733-8404

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	14,702	△40.3	264	△38.2	245	△29.5	180	△16.1
21年3月期第1四半期	24,645	—	427	—	347	—	215	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	20.84	—
21年3月期第1四半期	24.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	34,180	21,538	63.0	2,485.23
21年3月期	35,578	21,095	59.3	2,434.13

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 21,538百万円 21年3月期 21,095百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	33,000	△30.8	500	△43.2	450	△42.7	300	△31.9	34.62
通期	72,000	△20.1	1,400	21.2	1,300	△12.7	840	△21.9	96.92

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 9,086,755株 | 21年3月期 | 9,086,755株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 420,054株 | 21年3月期 | 420,054株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 8,666,701株 | 21年3月期第1四半期 | 8,933,388株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済の状況は、景気底打ちムードを強調するような景気指標の改善、為替市場の落ち着き、一時的とはいえ株式市況の大幅の回復等、景気の最悪期は脱したとする見方が広がる一方で、期の最終盤では原油をはじめとする原材料や資源価格の上昇も見られる等、楽観論を牽制するような動きもあり、先行きは国内政治、北東アジア情勢等の不安定化もあいまって不透明さを増す展開となりました。

こうした状況下、当社グループは顧客の海外シフトを含めた海外商談増加による伸長および新規顧客の開拓に取り組み業績の確保に努めました。当社を取り巻く種々環境の変化の影響により、売上高は147億2百万円（前年同期比40.3%減）となりました。

各品目別の概況は次の通りであります。

(液晶デバイス) 携帯電話向け小型液晶のスポット販売はありましたが、アミューズメント向け液晶デバイスが厳しい市況環境の変化により減少し、売上高は54億82百万円となりました。

(半導体・集積回路) アミューズメント用光半導体及び携帯電話向けカメラモジュールの減少により、売上高は24億94百万円となりました。

(電子部品・その他) デジタルテレビ向けチューナーモジュールは伸長しましたが、海外子会社における液晶モジュール向けデバイスの減少により、売上高は65億78百万円となりました。

(生産) 自社製品であるバックライトは、携帯電話向けの伸長により、売上高は1億46百万円となりました。

利益面では、売上原価136億17百万円を控除した売上総利益は10億84百万円(前年同期比28.2%減)となり、人件費5億1百万円を中心とする販売費及び一般管理費は8億20百万円であり、結果営業利益は2億64百万円(前年同期比38.2%減)となりました。

営業外収益及び費用では仕入割引20百万円、為替差損25百万円等を計上した結果、経常利益段階では2億45百万円(前年同期比29.5%減)の利益となっております。

特別利益及び損失では、利益として貸倒引当金の戻入が9百万円計上され、税金等調整前四半期純利益は2億54百万円となり、税金費用を控除して当四半期の四半期純利益は1億80百万円(前年同期比16.1%減)となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結総資産は、341億80百万円(前連結会計年度末対比13億97百万円、3.9%の減少)となりました。

資産では、受取手形及び売掛金129億35百万円を中心とする流動資産が302億40百万円で、総資産の88.5%を占め、固定資産39億39百万円が残りの11.5%を占めています。

一方、負債合計126億41百万円(前連結会計年度末対比18億40百万円、12.7%の減少)のうちでは支払手形及び買掛金56億18百万円と短期借入金35億96百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、純資産合計は215億38百万円、前連結会計年度末対比4億42百万円、2.1%の増加となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は111億9百万円となりました。

各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動では46億75百万円の資金を調達しました。税金等調整前四半期純利益2億54百万円を確保し、売上債権の減少31億74百万円、たな卸資産の減少14億73百万円がその主な要因となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては経常的な活動のみで、9百万円を使用しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動では21億91百万円の資金を使用しました。短期借入金の純返済15億61百万円、社債の償還5億円がその主な要因となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績は、平成21年5月14日の決算短信にて公表した「平成22年3月期の連結業績予想」の計画通りほぼ順調に進捗しています。従って、この業績予想値の変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,533	9,010
受取手形及び売掛金	12,935	15,745
商品及び製品	5,494	6,781
仕掛品	3	2
原材料	18	19
その他	373	466
貸倒引当金	△118	△222
流動資産合計	30,240	31,802
固定資産		
有形固定資産	1,951	1,958
無形固定資産	15	16
投資その他の資産		
その他	2,406	2,137
貸倒引当金	△433	△337
投資その他の資産合計	1,972	1,800
固定資産合計	3,939	3,775
資産合計	34,180	35,578
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,618	5,185
短期借入金	3,596	5,089
1年内償還予定の社債	620	1,120
未払法人税等	—	11
賞与引当金	56	97
役員賞与引当金	4	25
その他	203	358
流動負債合計	10,100	11,887
固定負債		
社債	1,240	1,240
退職給付引当金	634	668
負ののれん	484	500
その他	182	186
固定負債合計	2,541	2,594
負債合計	12,641	14,482

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	16,341	16,291
自己株式	△571	△571
株主資本合計	21,983	21,933
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90	△53
為替換算調整勘定	△536	△784
評価・換算差額等合計	△445	△837
純資産合計	21,538	21,095
負債純資産合計	34,180	35,578

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	24,645	14,702
売上原価	23,135	13,617
売上総利益	1,510	1,084
販売費及び一般管理費	1,082	820
営業利益	427	264
営業外収益		
受取利息	11	1
受取配当金	13	6
仕入割引	47	20
負ののれん償却額	15	15
その他	14	2
営業外収益合計	103	46
営業外費用		
支払利息	40	24
為替差損	120	25
その他	21	15
営業外費用合計	183	65
経常利益	347	245
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
退職給付費用	95	—
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	95	—
税金等調整前四半期純利益	251	254
法人税、住民税及び事業税	49	32
法人税等調整額	△13	42
法人税等合計	36	74
四半期純利益	215	180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	251	254
減価償却費	12	15
負ののれん償却額	△15	△15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△122	△41
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	44	△33
受取利息及び受取配当金	△25	△8
支払利息	40	24
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,057	3,174
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,398	1,473
仕入債務の増減額 (△は減少)	△356	184
未払金の増減額 (△は減少)	△1,258	△214
その他	△108	△45
小計	△4,051	4,744
利息及び配当金の受取額	36	18
利息の支払額	△32	△18
訴訟和解金の受取額	—	11
法人税等の支払額	△113	△80
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,160	4,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7	△6
その他	7	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△0	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,439	△1,561
社債の償還による支出	—	△500
自己株式の取得による支出	△548	—
配当金の支払額	△136	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,754	△2,191
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	47
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,537	2,523
現金及び現金同等物の期首残高	3,868	8,585
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	120	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△567	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,884	11,109

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当事項はありません。